



RECRUIT GUIDE



株式会社 宮本金型製作所

<http://www.miyamoto-kanagata.co.jp/>

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町 1107 番地 4 TEL.0743-71-2807 FAX.0743-71-2817

REASON

PRESS DIE MANUFACTURER MIYAMOTO COMPANY PROFILE

Episode その理由

なぜここで働くのか、
なぜ我々がこれまで歩んできたのか、
なぜ今新しい人財を求めているのか...
その理由を知ったあなたは、「明日の主人公！」



MIYAMOTO

Miyamoto Die factory Co.,Ltd

Episode-1

宮本金型製作所でなければならない理由

REASON

ワークフロー

1 CAD/CAE
設計課



CAD/CAE

ユーザーから支給された製品のデータを弊社にて各工程の造形をし、成形解析を行います。

2 設計
設計課



設計

ユーザーから金型・受注後、製品が量産時にスムーズに流れる様に打ち合わせをし、それに基づいてレイアウト図と金型設計図を作成します。

3 CAD/CAM
設計課



CAD/CAM

ソリッドモデルを基に、加工シミュレーションにて工具干渉、破損のない加工データを作成し、各機械へ送ります。

4 一次加工
機械課



一次加工

材料入荷後まず大型機械、小型機械等で作業者が金型図面を見ながら一次加工を行います。

5 二次加工
機械課



二次加工

CAD/CAMで作成した加工データを使用し、最新鋭の機械設備により鉄の塊を機械加工により形にしています。

6 仕上
仕上課



仕上

機械加工が終了すると、機械で加工出来なかった微細なRの仕上げや、製品形状面を磨いて仕上げていきます。

7 調整
仕上課



調整

仕上げた金型を油圧プレスで金型の合わせや微調整を行います。金型精度やパネル精度が合格するまで調整します。

8 トライ
仕上課



トライ

調整された金型を、サーボプレス(800トン)で、ユーザーニーズにお応え出来る様、フリーモーションでトライ調整して、高品質な金型が完成します。

9 3次元測定
仕上課



3次元測定

出来上がったパネルを計測器を用いて計測し、検査治具もしくは、3Dデータにて精度の確認を行います。

金型ってなに？

実は生活にとっても近い存在です！
毎日の生活の中にある身近な製品にも金型の影が…大きなものから小さなものまで。例えば、車の部品、家電製品全般、小さなビスからネジまで。フォークやスプーン、鍋などの食器類も金型を使用して作られています。
私たちは日々、金型からできた製品を使って生活しているのです！



●金型を使用した製品が出来るまで



設計課

お客様より受注した部品データを基に設計図を作成後、部品の形状加工データを作成します。

機械課

設計図面を基に仕入れた材料を機械加工していき、設計課で作成した3DNCデータで製品形状を加工して、仕上課へ渡します。

仕上課

機械加工された金型を仕上げていき製品の精度を100%になるまでチューニングして完成させます。

★常に新しい技術の導入

CAD/CAE 解析

設計した製品を実際に作る前に、コンピューターを使って設計問題をシミュレーションする技術です。設定された条件を満たすまで、何度も繰り返し評価を行います。試作品を作らずに何度も設計評価が行えるので、納期の短縮・コストダウンが可能。

3次元測定

立体的な製品を計測し、デジタルデータ化しコンピューターを使って確認する技術です。精度が高く、高密度のデータ取得が可能になり、満足した品質保証が出来ます。

Episode-2

宮本金型製作所で仕事をするその理由

REASON



モノ作りが好き

家族との時間が、大事に出来る



すっかり馴染んだ

この雰囲気いい

ここ一番の団結力!

勢い!!!

草野球から始まった

人生変わった

やりがいある!

関西に行きたくて

お昼ごはんが楽しみ

ゴルフが出来る!!



探究心

機械をさわってみたくて

チャレンジしやすい環境

もの作りが楽しい

やっぱり金型



Episode-3 REASON

宮本金型製作所を選んで欲しい理由

Message

株式会社宮本金型製作所は1968年創業以来、短期納期・高品質な製品・高い生産性の達成、そして常にお客様の満足につながる努力を続け躍進してまいりました。独自の技術で想像豊かなものづくりを実現し、現在では国内のみならず海外においても我が社の金型は「ものづくり」を支えています。社会的価値ある物にする為に魂を込めて創出し、全社員の幸せを実現する様、営んでいます。

我が社では最新の技術と最新の設備環境の中、人材育成にも力を入れており“チャレンジしやすい環境”そんな風土があります。各課のプロフェッショナル達が情熱を持ち、自らすすんで研究・技術開発に取り組んでいます。その上での“ここ一番の団結力”が我が社の最大の誇りです。新しい力になってくださる若い力、元気でやる気のあるあなたとさらなる進化をしていきたいと思っています。

我が社の最大の強み・自慢でもある従業員の紹介や設備、仕事内容などについて一部ですが紹介させて頂きました。楽しさや苦労、悩みや喜び、様々あって「宮本」です。あなたも「宮本の強み」となって活躍・成長していきませんか？



代表取締役社長 宮本浩



追う背中



待ってる未来

人事部からのメッセージ

こんにちは！

宮本金型製作所は「社会的価値有る仕事に魂を込め創出する。全社員の幸せを実現する。」そんな会社です。

「自ら考え行動を」という規範を胸に、例えば、誰かの指示を待つのではなく自分の意志にて実行できる協調性、自立心、探究心、責任感を心に、時代を先取りするビジネスの展開や技術開発に取り組んでいます。

これからの宮本金型製作所の成長を支える人材として、またグローバルにビジネスを動かす人材として高い志を持って、日々挑戦を続けられる人材を私たちは求めています。

そのほかにも、相手を問わず明るい人間関係の向上、コミュニケーションも大切にしていきたいと考えています。

「働く環境を大切に。家族を大切に。人の想いを大切に。」仕事と家庭、友人との時間のバランスが仕事を楽しむ為にも必要だと考えるからです。

ものづくりに興味があり、金型を通じて社会への貢献をし、あなただけの理想の未来を築いていきたいという方は是非、その想い聞かせて下さい。あなたにお会いできるのを楽しみにしています。

会社概要

社名	株式会社 宮本金型製作所
所在地	奈良県生駒市北田原町1107番地4 TEL. 0743-71-2807 FAX. 0743-71-2817
設立	1968年6月
代表者	代表取締役社長 宮本浩
資本金	1,000万円
従業員	30名
事業内容	各種プレス金型設計製作 各種試作金型製品製作 各種プレス加工

主要取引先名	葵機械工業 株式会社 アカツキ工業 株式会社 株式会社 アステア 一井工業 株式会社 株式会社 キーレックス 国産部品工業 株式会社 三恵工業 株式会社 株式会社 ジーテクト 太平洋工業 株式会社 タカラストンダード 株式会社 東プレ 株式会社 平岡ボデー 株式会社 ヒルタ工業 株式会社 株式会社 不二製作所 株式会社 ベルソニカ 三菱日立パワーシステムズ 株式会社 ヤマハ発動機 株式会社 株式会社 ワコー (50音順)
--------	--